

池、一木、内藤三氏の講演は速記の儘本紙の論説欄に掲載して
之を読者に頒つ

99 東京法学院学術講談会

〔『法学新報』第九三号 明治三十一年十二月二十日〕

○法学院学術講談会

同院に於ては去月二十八日午後一時より院内の大講義室にて学術講談会を開きたり、院長法学博士菊池武夫法学士一木喜徳郎、内藤恥叟の三氏各一時間余に渉る有益なる講演を為し又花井卓藏氏の演説ある予定なりしか同氏遅刻せし為め川島龜夫氏代りて演説せり、此日講師院友生徒の会同する者無慮一千余名也菊